



新 奥の細道

VOL. 13 伊達家の歴史と半田山の自然を歩くみち

起点…JR桑折駅
終点…御免町バス停

コースガイド

万正寺の大カヤ

枝が下垂した見事な樹姿で、樹高15m・周囲8mで樹齢800年といわれる。

香村こけし工房

独特の形で優しさと気品に満ちた新型創作こけしとして人気。

浄土宗観音寺

伊達家4代政依公が、父義広公の菩提を弔うため建立。県指定重文の大絵馬があり、弘法大師が刻まれた観音菩薩像が祀られている。

同寺御本尊は33年に1度御開帳され町重文に指定。

西山城跡

伊達家の始祖・朝宗から15代晴宗が米沢に移るまでの360年間本拠にした。

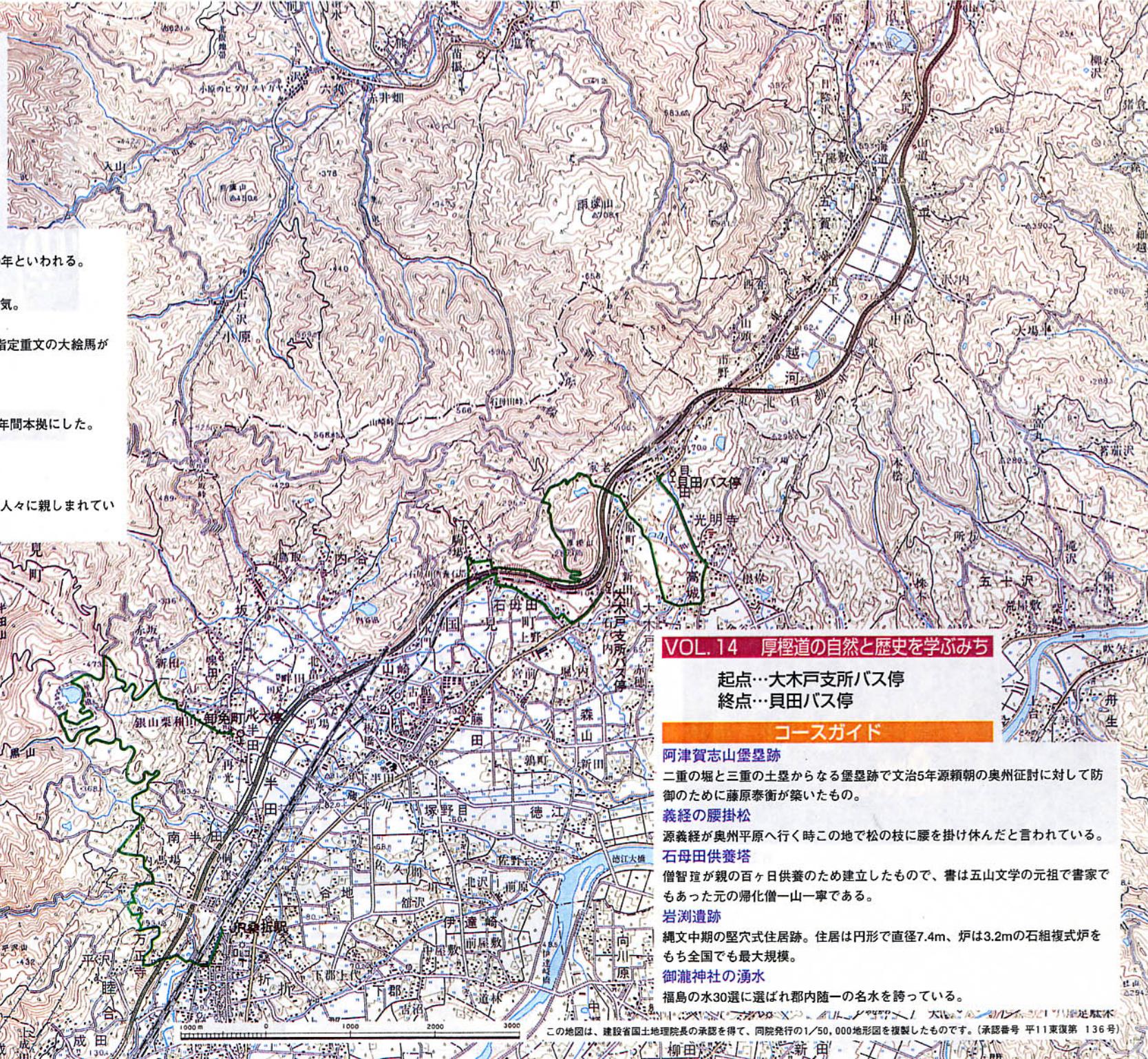
資生園早田牧場

競走馬を育成する民間牧場。

半田山自然公園

修景・野営施設の他林道も整備され、ハイキング等多くの人々に親しまれている。標高863mの山頂から見る伊達平野の眺めは最高。

東北自然歩道の路線



VOL. 14 厚桙道の自然と歴史を学ぶみち

起点…大木戸支所バス停
終点…貝田バス停

コースガイド

阿津賀志山堡壘跡

二重の堀と三重の土塁からなる堡壘跡で文治5年源頼朝の奥州征討に対して防御のために藤原泰衡が築いたもの。

義経の腰掛松

源義経が奥州平原へ行く時この地で松の枝に腰を掛け休んだと言われている。

石母田供養塔

僧智宣が親の百ヶ日供養のため建立したもので、書は五山文学の元祖で書家でもあった元の帰化僧一山一寧である。

岩測遺跡

縄文中期の堅穴式住居跡。住居は円形で直径7.4m、炉は3.2mの石組複式炉をもち全国でも最大規模。

御瀧神社の湧水

福島の水30選に選ばれ郡内随一の名水を誇っている。

この地図は、建設省国土地理院との承認を得て、同院発行の1/50,000地形図を複製したものです。(承認番号 平11東復第136号)